

ボランティアだより

(編集・発行) 広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター

No. 216

▲安芸区社協マスコットキャラクター
あきりん

広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階

発行部数 1,500部

(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

発行日 2024年8月

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

第20回安芸区ボランティアきっかけ講座 精神保健福祉編 参加者募集

地域には、精神障がいや知的障がいのある方の居場所や就労場所等があります。

そういった場所を知り、障がいのある方への理解を深め、ボランティア活動について考えてみませんか。理解をすることが、ボランティアの第一歩です。ぜひお気軽にお申込みください。



| 回 | 日時 | 内容 | 講師等 |
|---|--------------------------|--|---|
| 1 | 9月12日(木) 13:30~15:30 | 精神障害者等の地域での支援 ～関わり方のポイントについて～ | モルゲンロート職員 |
| 2 | 9月19日(木) 10:00~12:00 | 【見学実習】 ① ソーシャルクラブゆめ広場 | 安芸区社会福祉協議会職員 |
| | 9月24日(火) 10:00~12:00 | 【見学実習】 ② 就労継続支援B型事業所 就労支援 日々生 | 就労継続支援B型事業所 就労支援 日々生 施設長 日比 正則 氏 |
| | 9月26日(木) 10:00~12:00 | 【見学実習】 ③ 多機能型就労支援施設ノイエ 地域生活支援センターモルゲンロート | 多機能型就労支援施設ノイエ 管理者 伊藤 恵一 氏 地域生活支援センター モルゲンロート職員 |
| | 9月30日(月) 10:00~12:00 | 【見学実習】 ④ 社会福祉法人 安芸の郷 | 障害福祉サービス事業所 森の工房あやめ 管理者 大場 孝修 氏 |
| 3 | 10月 3日(木) 13:30~15:30 | ボランティアグループ活動紹介 活動のふりかえり | 安芸区社会福祉協議会職員 |

【会場】 第1・3回目 安芸区総合福祉センター 3階 大会議室
(安芸区船越南3丁目2-16)

第2回目 ①安芸区総合福祉センター 4階機能訓練室

②広島市安芸区船越南3丁目27-27

③広島市安芸区中野東4丁目5-35(ミットレーベン内)▲ノイエの製品

④広島市安芸区矢野東2丁目4番24号、

※第2回目は最低1か所、見学実習にご参加ください。

【対象】 精神障がいや知的障がいのある方へのボランティア活動に関心のある方

【参加費】 無料

【持参物】 筆記用具

【締切】 9月6日(金)まで

【定員】 20名(定員になり次第締め切ります。)

【共催】 安芸区地域支えあい課 安芸区社会福祉協議会

【申し込み・問い合わせ】 安芸区社会福祉協議会

(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504 ▲安芸の郷のブルーベリー

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

※メールは、件名にきっかけ講座精神保健福祉編申し込みとして、本文にお名前・住所・連絡先をご記入ください。





安芸区ボランティアまつりスタンプラリー景品10月1日より募集

安芸区ボランティアまつりを11月10日(日)に開催予定です。

まつりでは、福祉体験(車いす介助・点字・手話・要約筆記)の他に、ブラックライト紙芝居や朗読録音体験、にこにこくらぶ(障害児者余暇活動支援グループ)によるバザー、ロマンスグレーCafeによる焙煎仕立ての珈琲提供等を予定しております。

福祉体験スタンプラリーの際に、子供さんや参加者へお渡しする景品を募集します。

この時期、お家の遊休品・余剰品で、景品に良いのではと思うものがありましたら、取っておいいただき、**10月1日以降**、安芸区社会福祉協議会にご持参いただければ幸いです。

遊休品・余剰品は、割れ物・食べ物はご遠慮しております。ご協力の程、よろしくお願いします。



▲スタンプラリー景品引き換えコーナー



▲車いす体験コーナー



▲手話体験コーナー

ボランティアきっかけ講座ガイドヘルパー編を開催しました。



障がいのある方の社会参加支援のひとつとして「広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業」があります。そのガイドヘルパーを利用したいという声が多く寄せられる中、ヘルパーについて考えていただける方を増やせたらという目的で講座を開催しました。

講座は、5月30日(木)知的障害者の困難さを疑似体験するプログラム「あび隊」について、6月6日(木)・6月13日(木)就労継続支援 B 型事業所日々生さんでの施設紹介や作業体験、6月20日(木)ガイドヘルパー制度についてと、ガイドヘルパーを利用している方の親御さんやガイドヘルパーの話を聞くという内容でした。

受講生は7名と少なくはありましたが、受講生からは、「ガイドヘルパーの必要性を感じる事ができ良い機会を得る事が出来た。」との声を聞くことが出来ました。講座終了後、受講生に障害者支援行事ボランティアの案内をしたら、申し込みをされた方もおられました。講座をきっかけに少しずつ障がい理解やガイドヘルパーの輪を広げる事が出来たのではないかと思います。講座を受講されていない方も、ガイドヘルパー(有償ボランティア)の話を聞いてみたい方は、安芸区社会福祉協議会までご連絡ください。



▲あびという言葉だけで、言いたいことを伝えたいが伝わらない。



▲日々生さんの施設を見学しました。



▲ガイドヘルパーについて話しを聞きました。

安芸区ボランティアグループ交流会でグループの活動発表がありました。

5月28日(火)10:00~12:00、安芸区ボランティアグループ連絡会主催のボランティアグループ交流会を開催しました。14グループ51名の参加でした。

4グループの活動発表後、ロマンスグレーCafeの焙煎仕立ての珈琲と森の工房AMAさんのケーキをいただき、いろいろなグループと情報交換を行いました。新型コロナが5類になり、久しぶりにAMAさんのケーキをいただきながらの交流会、みなさん満足されていました。

この中で、紹介しているボランティア活動に興味のある方は見学調整をしますので、安芸区社会福祉協議会までお気軽にお問合せください。



昨年の朗読講座を受講し、会に入会したボランティア4名、大型紙芝居初デビュー。



活動日:毎月第1・3水曜日13:00~16:00
場所:安芸区総合福祉センター3階

▲朗読グループはるによる大型紙芝居
日頃の活動は、視覚障害者向けのCD作成や高齢者施設への慰問をされています。



活動日:随時
場所:みどり坂集会所



▲アカハイ・ホヌによる座ってできるフラダンス。
憧れのハワイ航路の曲に合わせて。
日頃の活動は、高齢者交流サロン等への慰問活動です。



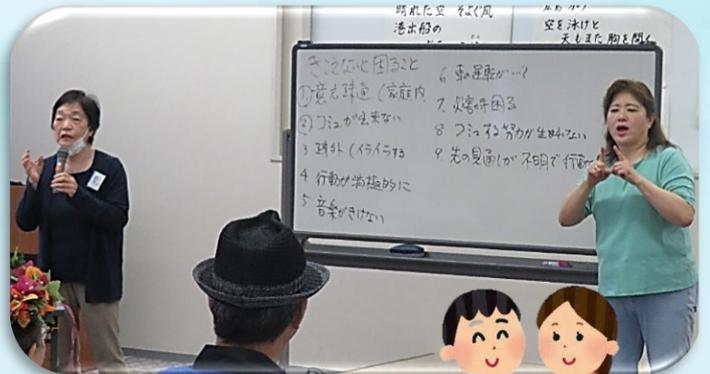
活動日:毎週水曜日13:30~15:30
場所:矢野福祉センター



▲楽しく歌う会によるギターや楽器演奏にあわせて歌う。
日頃の活動は、高齢者交流サロン等への慰問活動です。



▲手話サークルあゆみ(昼)による聴こえないと困ることや簡単な手話レクチャー。
毎週木曜日10:00~12:00、安芸区総合福祉センター3階会議室で手話学習をしています。



安芸区ボランティアグループ、ソーシャルクラブゆめ広場のボランティア「ドリーム」が表彰されました。



多年にわたる、精神保健福祉の向上にご尽力された功績により、令和6年度精神保健福祉事業功労者知事表彰を受賞されました。

ゆめ広場は、昭和58年に開設され、今年の12月で41年になります。ボランティアグループになっては22年です。

長年のご支援感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。



安芸区ボランティアグループ活動紹介



楽しく歌う会

毎週水曜日13:30～15:30、矢野福祉センターで、ギター演奏等をし、参加者と楽しく歌う会をされています。

西日本豪雨災害時、会の代表である谷本さんは矢野に住まいがあり、近隣が被災し、被災した方を元気づけようと近くの集会所で会をされたのがはじまりだそうです。

7月10日(水)は、参加者47名(スタッフ含む)で、リクエスト曲(前回参加者からリクエストいただいた曲)20曲余りをギター演奏に合わせて歌っておられました。

リクエストした方の紹介を谷本さんがされ、その方にマイクがまわっていました。他にも5本程度マイクがあり、マイクで歌いたい方はマイクで歌っていました。

参加者に感想を聞くと、「近くにこのような場があり嬉しい。行くところがあり、おしゃべりもできる。ボランティアでこのような場を支援して下さりありがたい。」とおっしゃる方や、ご夫婦で来られており、始めは気がのらなかったが参加していくうちに、毎週の活動を楽しみにするようになった(中国新聞7月7日23面記事掲載)とおっしゃる方もいました。

楽しく歌う会は毎週水曜日の活動以外に、地域へ出向いて歌う会をしています。ご要望は、安芸区社会福祉協議会までご連絡ください。



受付、飲み物もあります(*^▽^*)



▼次回のリクエスト曲を投稿



▲矢野福祉センター1階掲示板に次回の予告あり



谷本さん



点字サークルぴあらいと



第2・4月曜日10:00～12:00、安芸区総合福祉センター3階ボランティアセンターで活動されています。活動内容は、視覚障がいの方へ区報あきのくらしのガイドや JR 時刻表等を点訳して送付したり、安芸区図書館からの依頼で絵本の点訳をしています。後、福祉教育として安芸区内の小学校で点字の指導をされています。

点訳は家でコツコツする事ができるので、ある程度点字を学べば活動日に参加できない方も無理なく活動することが出来るそうです。

点字に興味のある方は、安芸区社協まで



きっかけ講座のつどい



毎月第3火曜日14:00～15:30、安芸区総合福祉センター3階で、高齢者交流サロンに提案できる小物作りをしています。

裁縫の苦手な方も、得意な方がやさしく教えて下さるので簡単に作る事ができます。作る以外にも、日頃のボランティア活動について話をしたり、楽しくおしゃべりをしています。興味のある方は安芸区社協まで



ガーゼマスクをほどいて染めて、保冷剤を挟み首に巻く物を作成。サロンへ行く時活躍しそうですね。